

「芸術の爆発」2016年 H140cm 複数のカンバスを寄せ集めた変形絵画



# 西

Nishimura

# 村

# 一

Issei

# 成

# 絵画展

## 深怪魚、碧海を泳ぐ

2024年8月3日[土]—9月29日[日]

開苑時間：9時—17時 | 入場無料 |

休苑日：月曜日 ※ただし8月12日[月・振替休日]、9月16日[月・祝]、23日[月・振替休日]は開苑  
8月13日[火]、9月17日[火]、24日[火]は休苑

心の憩いと精神文化を醸成する別館空間  
碧南市哲学たいけん村  
無我苑

# MUGAEN

碧南市哲学たいけん村無我苑 瞑想回廊

〒447-0087 愛知県碧南市坂口町3丁目100番地 Tel.0566-41-8522

主催：碧南市・碧南市教育委員会

企画協力：ギャラリー宮脇 ハートフィールドギャラリー

展示協力：水谷一子 中河信彦 フライヤーデザイン：北村尚子



イベント情報はこちらから→

# 西村 一成

Issei Nishimura

## 深怪魚、碧海を泳ぐ

### 絵画展

2024年8月3日〔土〕—9月29日〔日〕

開苑時間：9時—17時 休苑日：月曜日

※ただし8月12日〔月・振替休日〕、9月16日〔月・祝〕、23日〔月・振替休日〕は開苑  
8月13日〔火〕、9月17日〔火〕、24日〔火〕は休苑

〔入場無料〕

僕は感情のすべてを絵画にぶちまけようと表現を試みる。しかし、折々の様々な感情は、絵画が僕に喚起しているものでもある。自分と絵画は表裏一体の分ち難い強い絆で結ばれている。絵画が僕を生きさせ、僕がその絵画を創りあげるのだ。そこには、僕個人が常に苛まれてきた孤独感、死への恐怖、悶々としたエロス、また、幼年期の記憶、幸福な気持ち、そして家族や友人らに直接言葉で表明できない深い感謝の念などが、色彩と筆致によって現れる。それは、意図せずして心の底からマグマのように沸き立ってきた感情の激烈なほとばしりだ。連綿と生まれ続ける作品をずらりと展示することで、一人一人の人間の小さな生にびたりと寄り添って絵画が寄与してくれる力、その愛おしい価値を感じていただきたい。そのとき絵画は、画家の分身であると同時に、見るあなた方の心を映す鏡でもあるはずだ。



左：アトリエで完成したばかりの作品「生への手段」2018年 208×200cm  
寄せ集めた複数のキャンバスにフィンガーペインティング

右：「一成」2014年 100×65cm 綿布、アクリル、ジェッソ

#### 西村 一成 (にしむら いっせい)

1978年愛知県生まれ。名古屋在住。青春期は音楽に親しむ。2000年頃より独学で絵画制作に没頭。07年以降、シェル美術賞、池田満寿夫記念芸術賞、宮本三郎記念デッサン大賞展、あいちアーツチャレンジ、トーキョーワンダーウォール公募、FACE 損保ジャパン日本興亜美術賞…などに入選・入賞。11年から京都のギャラリー宮脇を本拠に発表活動を展開。15年からは名古屋のハートフィールドギャラリーでも個展。20年「Painting the Japanese Blues」(キャヴィンモリスギャラリー、ニューヨーク)で海外初個展。国際展では18-19年「日本のアール・ブリュットもうひとつの眼差し」(アールブリュットコレクション館、ローザンヌ)、20-21年「異議申し立てのビジョンと創造」(クリアシオンフランシュ美術館、ポルドー)、22年「線のしぐさ」(東京都渋谷公園通りギャラリー)、23-24年「Visage(顔)」(アールブリュットコレクション館)、24年「ひらいて、むすんで」(岡崎市美術館)に選抜出品。作品は京都市美術館、アールブリュットコレクション館、国内と世界各国の個人コレクターに所蔵されている。2024年夏ドキュメンタリー映画『かいじゅう』全国劇場公開(伊勢野監督作品)。



「とっぴんばらりのぼう」2019年 116.7×364cm 綿麻布、アクリル、ジェッソ

独学孤高の画家・西村一成のこの十年の膨大な創作から80点以上を展覧

人はみな、この世界と繋がり、生き抜いている。  
だから、祈り、描く—自分と、誰かの、生のために。  
何者にも語らなかつた物語を、キャンバスの前でつぶやく。  
お、碧海よ、唸り声を、受け止めておくれ。  
深い、青い、海の底から奏でる、ぼくのブルースを。



「色彩の絶叫」2016年 162×112cm 綿布、アクリル、ジェッソ、オイルパステル



「奇妙な果実」のように木に吊り下げられ野晒しにされた作品

「DISCO 3000」2023年  
145×97cm  
麻布、アクリル、ジェッソ、  
チョーク



「春」  
2024年 145.5×224cm  
綿麻布、アクリル、ジェッソ、  
オイルスティック、オイルパ  
ステル、ボーリングメデウム  
に墨汁、白ワイン

#### 特別イベント

##### アートパフォーマンス

絵画世界から湧き上がる音楽と舞の  
パフォーマンス! (参加自由)

上演日 8/3,4,10,11,18

午後1時〜と2時半〜の2回

(所要約20分、毎回演目が異なります)

出演：南野 梓 (音楽・ヴァイオリン) 8/4,11 は Dalya (ダンス)との共演



南野 梓



Dalya

##### 学芸員トークライブ!

8/17 午後2時開演 IF展示室 (所要90分、定員30名、予約者優先、お申込は無我苑まで)

講師：今泉岳大 (岡崎市美術館 学芸員)

「西村一成の絵画—自分の知らないところでとんでもないことが起こっている」

西村一成の内に溜まり続ける葛藤を外在化させるような絵画は、わたしたち自身の内にある葛藤や混沌に目を向けさせます。西村の絵画について、作品を通して表現と他者、社会との関りについて考えます。

ドキュメンタリー映画『かいじゅう』シネマスコーレ(名古屋駅西口)にて  
8月10日(土)〜8月16日(金) 上映 ※時間はweb等でお確かめください。

#### 【電車でお越しの場合】

名鉄三河線「北新川駅」下車(名鉄本線をご利用の方は知立駅で乗り換えてください。JR東海道本線をご利用の方は刈谷駅で乗り換えてください。)  
「北新川駅」からはタクシー(約7分)かくるくるバス(無料市内循環バス)のご利用が便利です。

◎北新川駅—無我苑間のくるくるバス時刻表 (平成28年8月1日改正)

来苑のバス (みどりコース)	出発(北新川駅)	7:08	8:46	10:08	13:04	16:00
	到着(無我苑)	7:15	8:53	10:18	13:14	16:10
お帰りのバス (あおコース)	出発(無我苑)	9:02	11:58	14:57	16:18	17:58
	到着(北新川駅)	9:09	12:08	15:07	16:28	18:08

毎日運行・無料です



碧南市哲学たいけん村無我苑 瞑想回廊

〒447-0087 愛知県碧南市坂口町3丁目100番地 Tel.0566-41-8522

